

① 次の問題をそれぞれ答えましょう。

(12) 水溶液の重さに対する溶質の重さの割合を何というか。

答え（ ）

(13) 100gの食塩水に10gの食塩が溶けているとき、濃度は何%か。

答え（ ）

(14) 水90gに食塩10gを溶かしたとき、食塩水の重さは何gか。

答え（ ）

(15) 水溶液のどこをみても、濃さは同じである。○か×か。

答え（ ）

(16) 水溶液を長く放置しておくと、下のほうが濃くなる。○か×か。

答え（ ）

(17) ろ紙を使って、液体と溶けていない固体に分ける操作を何というか。

答え（ ）

(18) ろ過をするとき、液をガラス棒に伝わせるのはなぜか。

答え（ ）

(19) ろ過の際、ろうとの先はどのように置くのが正しいか。

答え（ ）

(20) 水溶液の温度を上げると、気体（二酸化炭素など）が溶ける量はどうか。

答え（ ）

(21) ミョウバンをたくさん溶かしたいとき、最も効果的な方法は何か。

答え（ ）

(22) 溶け残った物質があるとき、その水溶液は「飽和」しているといえるか。

答え（ ）

① 次の問題をそれぞれ答えましょう。

(12) 水溶液の重さに対する溶質の重さの割合を何というか。

答え（ 濃度（のうど） ）

(13) 100gの食塩水に10gの食塩が溶けているとき、濃度は何%か。

答え（ 10% ）

(14) 水90gに食塩10gを溶かしたとき、食塩水の重さは何gか。

答え（ 100g ）

(15) 水溶液のどこをみても、濃さは同じである。○か×か。

答え（ ○（均一である） ）

(16) 水溶液を長く放置しておくと、下のほうが濃くなる。○か×か。

答え（ ×（濃さは変わらない） ）

(17) ろ紙を使って、液体と溶けていない固体に分ける操作を何というか。

答え（ ろ過（ろか） ）

(18) ろ過をするとき、液をガラス棒に伝わせるのはなぜか。

答え（ 液がはねないようにするため ）

(19) ろ過の際、ろうとの先はどのように置くのが正しいか。

答え（ ビーカーの壁につける ）

(20) 水溶液の温度を上げると、気体（二酸化炭素など）が溶ける量はどうか。

答え（ 減る ）

(21) ミョウバンをたくさん溶かしたいとき、最も効果的な方法は何か。

答え（ 水の温度を上げる ）

(22) 溶け残った物質があるとき、その水溶液は「飽和」しているといえるか。

答え（ いえる ）